

スズキ、インドでスイフトセダンの新型「ディザイア」を発売



スズキ株式会社のインド子会社マルチ・スズキ社は、小型車「スイフト」のセダンタイプ**新型「ディザイア」**を5月16日よりインド国内で発売した。

「ディザイア」は、エントリー層やセダンへのステップアップユーザー向けのコンパクトセダンとして2008年3月に販売を開始し、これまでにインド国内で累計約140万台の販売を記録している同社の主力モデルのひとつである。

今回全面改良した**新型「ディザイア」**は、2017年より日本や欧州などで販売を開始した新型「スイフト」と共通の新プラットフォーム「HEARTECT(ハーテクト)」を採用。軽量・高剛性のボディーにより、優れた走行性能と低燃費を高いレベルで両立させるとともに、安全面では今後インド国内で導入される法規にも適合している。

外観デザインはセダンらしい流麗なシルエットを実現するとともに、従来モデルを上回る後席の足元スペースと、ゆとりあるトランクスペースを確保し、セダンとしての使い勝手を高めた。

新型「ディザイア」は、インド国内での販売開始に続いて、インド周辺国、中近東、アフリカ、中南米市場への輸出も行う。

●新型「ディザイア」の主要諸元

- ・全長 3,995mm × 全幅 1,735mm × 全高 1,515mm
- ・エンジン : 1.2L ガソリン / 1.3L ディーゼル
- ・トランスミッション : 5MT / 5AGS